

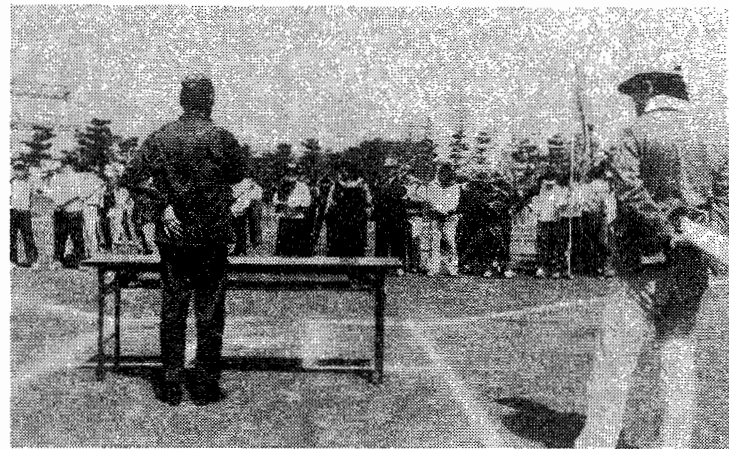
国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〜六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

木更津支部念願の初優勝

第6回ソフトボール大会

四月二四日、第六回勤労千葉サークル協・ソフトボール大会が、千葉市・天台スポーツセンターで行われ、若さを充分発揮した木更津支部が見事初優勝杯を獲得しました。



水野副委員長のあいさつをうける（開会式）

一六〇名が参加して盛大に

晴天の中、各支部より一六〇名の選手、応援団が参加して開会式が行われました。

水野副委員長から「われわれをとりまく情勢は厳しいが、職場生産点の団結力で吹き飛ばし、今日のソフトボール大会にも充分力を発揮して下さい」とのあいさつを受け、選手を代表して、新小岩支部の成東君の力強い選手宣誓で熱戦が繰り広げられました。

勝本	千葉	館山	銚子	新小岩	佐倉	木更津	館山	幕張	成田	銚子
浦部	転	山	子	岩	倉	津	山	張	田	子
5	3	2	4	1	0	0	1	4	1	3
1	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0
1	0	3	0	0	1	1	0	1	0	0
4	2	0	0	1	0	4	5	1	0	0
2	6	0	1	0	0	10	4	0	0	1
2	1	1	0	2	0		7X	0	0	1
	X	1	X	0					0	3
14	12X	7	7X	4	1	18	17X	6	1	8

木更津 0 3 2 2 0 1 1

津田沼 0 0 1 0 2 0 0 0 0 1

準決勝

銚子 0 0 2 0 0 0 0 0

千葉転 0 0 1 1 1 1 1 X

勝浦 0 1 0 0 0 0

木更津 2 3 8 1 X



決勝戦

千葉転 0 0 0 0 0 0 0 0

木更津 0 0 0 2 2 2 2 X

力投！ 保田投手完封

決勝戦は、前年度優勝チームの千葉転支部と、若さで勝ち進んできた木更津支部との対決となりました。秋葉球審の「プレーボール」で試合が開始されました。前半三回は、息づまる投手戦となり、四回、千葉転五番谷口選手がセカンドゴロ、エラーと盗塁で一死

三塁となり、五番畑木選手とのスクイズがおこなわれたが、本塁憤死となり、その後、六番梅沢選手のライント前ヒットが出るというチグハグで得点ならず。その裏木更津支部は、六番大川選手の二塁打を足場にエラーと九番外山選手のレフト前タイムリーヒットで二点の先取点をあげる。気落ちした千葉転支部梅沢投手を攻め、五回、六回と二点ずつ追加点をあげ勝利を不動にした。

千葉転支部は、毎回塁上をにぎわしたが、木更津支部・保田投手の力投に得点できず完封負けとなった。終了後「閉会式」がおこなわれ、本部・布施書記長よりそれぞれ健闘をたたえたこととともに、表彰状、優勝杯、トロフィーが手わたされました。

優勝 〓 木更津支部

準優勝 〓 千葉転支部

第三位 〓 勝浦支部

〓 銚子支部

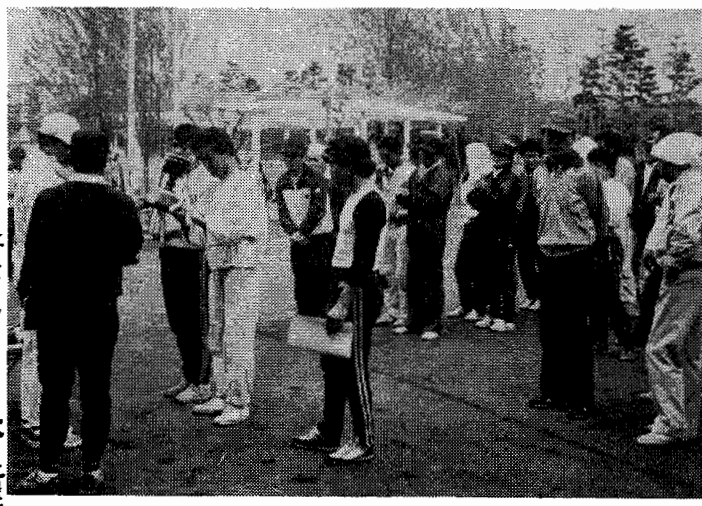
個人賞（敬称略）

最優秀選手賞 保田文男（木更津）

打撃賞 笹生 衛（〓）

敢闘賞 外山義章（〓）

梅沢利男（千葉転）



優勝トロフィーを手祝福う木更津